

幾分、現金ハ支給ス、ト申渡シ定日ニ付、  
貸銀ヲ支拂ヒ、今時ニ主謀者ト認レル上、坊清  
左衛門、富樫宗次郎、佐久間美二、藤井金次郎、四  
名ヲ解雇シ、包金トシテ日結三日乃至七日分ノ  
結算ヲ行サントセルモ、之ヲ受領セズ、他ノ七名  
ニ對シテハ謝罪状ヲ徴セントセルモ、之亦肯ヤ  
ス上、坊清左衛門方ニ集合協議ノ結果、解雇手  
當トシテ日結、百日分ヲ要求スルコト、シテ十  
五日工場側ニ會見ヲ申込ニタルモ、確答ヲ得ス  
。十八日職工一同(十一名)ハ友愛會理事松尾  
副吉、東京鉄工組合員田口龜三等ト共ニ本店ヲ  
訪問工場主ニ會見セントシタルモ、工場側ハ弟  
三者タル松尾田口等ノ介入アリテハ、面構セザ

ル者答ハタルニ止レナリ、職工ノ之ニテ會見折  
衝ノ結果、解雇者四名ニ對シテ金ニ百圓ヲ手當ト  
シテ結算シ、他ノ七名ハ從前通り使用スルコト  
ニ妥協シ、茲ニ圓滿解決ヲ告ケタリ

十五、日本車輛製造株式會社 (發生七月十二日  
滿島七月十五日)

(府下南葛飾郡隅田村)

本工場ハ從來職工五百二十名ヲ使用シ、車輛ノ  
製造ヲナシ、素々タルモ、元來職工等ハ全工場ノ  
衛生設備及職工待遇方ニ關シ、不満ヲ抱持シ居  
リ、豫メ工場職工間ニテ組織セル日本勞政會(一  
會員三百二十名)ニ屬スル一部ノ者ハ、寄々協  
議ヲナシ、全會長濱野喜三郎ニ對シ、屢々之カ改  
善交渉ヲ送リタルモ、全人ハ職首ヲ怖レテ躊躇